

「G-ACTION 2030」とは

◇「G-ACTION 2030」作成の経緯とねらい

日本サッカー協会（JFA）が主導で発展してきた日本のサッカーは、2021年のJFA設立100周年を経て、新たなフェーズに入った。

JFA 2050年の約束（W杯自国開催して優勝、サッカーファミリー1000万人）を達成するためには、これまでのJFA主導から県協会（FA）主導へと移行していくことが必要不可欠である。

各FAが独自性（らしさ）を打ち出し、JFAと協力して各FAを大きくしていくことが、日本サッカーの発展につながる。

岐阜県技術委員会では、独自性を打ち出すための第一歩として、2022年の1年間をかけて、育成における岐阜サッカーを表現するものを言語化、可視化することに取り組み「**G-ACTION 2030**」を作成した。

岐阜らしさを表す言葉選びでは、岐阜の文化に基づく価値観を考察し、岐阜サッカーが目指す姿と照らし合わせて検討をした。

（例:世界遺産白川郷合掌村「結」ユイ「合力」コウリャク、関市刃物「鍛錬」タシレン、木曽三川「輪中」ワジュウ、モーニング「家族・仲間」カゾク ナカマ）

G-ACTION 2030は、岐阜サッカーの目標を達成するために存在する。まずは2030年に向けてACTIONする。ロードマップを策定し、アクションプランを立て、岐阜サッカーに関わる全ての人が協力して目標に向かって前進するために、みんなで大切にし、みんなで作っていく言葉である。

（G-ACTION 2030は完成形ではなく、みんなで進化させていくもの）

「G-ACTION 2030」とは、育成における「岐阜サッカー」を表現するものである。

その精神は、誰もがサッカーを楽しみ、目標を達成するためにフェアな姿勢で粘り強く取り組むこと。また、最後まで諦めず、みんなで力を合わせて挑戦することである。

ピッチ上では、どんな状況でも怯まず、アグレッシブにプレーし、積極果敢にゴールを目指す。攻撃では縦への鋭さやボールを保持する力を、守備では積極的にプレスをかけて意図的にボールを奪う力を身につける。

そのために、技術を磨き、戦術を極め、テンポよくプレーすることを大切にする。逞しさ、賢さ、つながりを持って攻守両面で相手を制する。

私たちは、どんな時でもベストを尽くしてサッカーを楽しみます。私たちの岐阜サッカーを、私たちの力で前進させます。

G-ACTION 2030

Let's enjoy football together!



G-ACTION 2030 詳細

G

GIFUらしさを発揮し、常に**GOAL**に向かって、**GAME**を楽しむ

Let's enjoy football together

	英語	日本語	言葉の意味	目指す姿（例）
A	AIM AGRRESIVE ACTIVE	目的 積極果敢 活発	物事の本質を捉える 自分から積極的に行動を起こす 元気でいきいきとした言動	常にゴールを目指す 迫力あるプレス 元気なあいさつ
C	C HALLENGE COMMUNICATION CONTRIBUTION	挑戦 共有 貢献	困難なことに立ち向かう 意志や思考を合わせる 他のために尽力する	自分の課題や相手に挑む 意見を伝え合う チームのために走る
T	TECHNIQUE TACTICS TEMPO	技術 戦術 テンポ	判断を伴った技術 状況に適したプレーの選択 どんどん物事をすすめる	イメージ通りのプレー 状況が良くなるプレー プレーし続ける
I	INTELLIGENCE INSIGHT IDEA	賢さ 洞察力 発想力	先を読んで行動する 周囲の思考を読む ひらめき	目的から逆算して動く 状況や場を察して動く 柔軟な考えを持つ
O	OPEN MIND	心を開く	謙虚さ、素直さ	他から学ぶ姿勢 自分の意思を伝える
N	NEVER GIVE UP	諦めない	ベストを尽くす	いかなる試合でも最後まで で全力で戦いぬく

G-ACTION 2030



私たちの岐阜サッカーを
私たちの力で
前進させましょう！